



# 6月の園だより



平成30年

東中川保育園

TEL 3608-3394

あっという間に春が過ぎ去り、晴れたり雨が降ったり、天気の違いが多いこの時期。室内や戸外関係なく子どもたちは汗ばみながらも、日々いろいろな遊びを楽しんだり、アリやダンゴ虫を見つけて喜んでます。先月は絹さや、じゃがいも、玉ねぎ、ピーマン、きゅうりを収穫しました。園庭には種から成長しているきゅうりがあり、それも楽しみにしています。湿気や暑さで特に保健衛生に気をつけるだけでなく、雨で足元が滑りやすい事や、傘で視界が狭くなる事なども十分気をつけてください。

今月は保育参観、給食参観が始まりました。子どもたちは毎日楽しみにしています。個人面談では子どもの様子を伝えあいましょう。共に子育てをしていく過程でも大事なひとときと考えております。よろしくお祈りします。

<園長 澤地>

## 行事予定

5日(火) 身体測定

6日(水) 乳児健診

7日(木) プラネタリウム(5歳)

13日(水) 避難訓練

21日(木) 誕生会

体育教室 毎週金曜日(3・4・5歳)

太鼓教室 毎週水曜日(5歳)

英語教室 12日(火)、26日(火)(4・5歳)

## お誕生日のおともだち



## プラネタリウムに行きます!

6月7日(木)

ひまわり組が亀有地区センターに行きます。地区センターにプラネタリウムが登場!

たくさんの星や宇宙を見て、観察してきます。楽しみですね。

## 保育参観のお知らせ

時間: 乳児組 9:30~11:30

幼児組 9:30~12:30

お子さんが園でどんなことに目を輝かせているか、友だちとどのように触れ合っているかなど、それぞれの成長をゆっくりとご覧ください。子どもたちはお家の方が来てくれることを楽しみにしています。ぜひ、活動の後一緒に給食を食べ、お子さんと楽しい時間を過ごして下さいね。

## 時の記念日



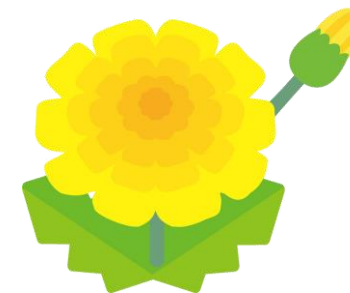
6月10日は「時の記念日」です。時間をきちんと守ることで生活の合理化を図ることを目的に1920年(大正9年)に定められました。日本では671年4月25日に初めて水時計が設置され、宮中に時が伝えられるようになりました。

この日を新暦に置き換えると6月10日になることから、記念日としたそうです。



たんぽぽ

音楽が好きな子どもたちは、朝のお歌の時間にキーボードを弾くと、興味津々で近づき手をパチパチ叩いたり、リズムに合わせてニコニコの笑顔で体を動かしたりしています。天気の良い日はバギーやおんぶで園庭や散歩へ行きます。気持ちがよくて声を出したり、ウトウトして眠ってしまったり…とても可愛らしいです。歩ける子は靴を履いて、気になるところへ行ったり触れたり戸外遊びを楽しんでいます。 <永野・大島・白岩・田窪>



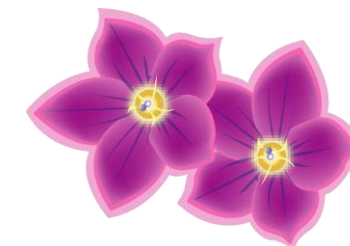
やなぎ

おままごと遊びをすると、お弁当箱に野菜や果物を詰めてお友だち同士で「いこう。」と声を掛けて部屋の中をしばらく歩きちょこんと座って「おいしいね!」と言いながら顔を見合わせている姿があります。ブロック遊びでも、お友だちと一緒にベットや椅子を並べてお部屋を作り、お人形を寝かせたり、座らせたりしてごっこ遊びを楽しんでいる姿がとても微笑ましいです。 <室岡・柳田・高嶋>



すみれ

外遊びやお散歩へ行く時「やって〜。」と言っていた帽子も個々に被れるようになり「できた〜。」と嬉しそうに出かけます。歩きながら「あっ!サクランボ」の声が聞こえ、指の先を見ると赤い木の実が沢山連なっていて「わあ〜いっぱい!」と全員大はしゃぎ。次は忙しそうに動き回るアリをみていると、覚えてたの歌「♪ありさんのおはなしきいたかね〜」と歌いだす姿にほっこり。公園では体を動かし遊んでいます。 <三浦・山野井・野口>



ちゅうりっぷ

待ちに待った体育教室が始まりました。前日までは毎日のように「明日は体育教室?」「楽しみだね!」と期待をしていましたが、当日になりピカピカの体操着に着替えると「本当に出来るかな…」と少し緊張した様子だった子どもたちでしたが、いざ、教室が始まると真剣な表情で先生の話に耳を傾け、クマやライオンに変身して楽しく体を動かしました。終了後は「楽しかった!」と自信に満ちた笑顔を見せてくれました。 <会田・安達>



ゆい

今月に入りワークが本格的に始まりました。ワクワクした様子ではなまるを貰えるように頑張っています。外遊びではリレーの練習に力を入れています。初めてやった時はルールやバトンパスが難しく混乱する様子もありましたが練習を繰り返すうちにグループで競うということに少しずつ興味が出てきたようで「やった!勝ったよ!」「負けちゃった」と勝負を楽しめるようになってきました。 <長谷川・川崎>



ひまわり

先日、畑で玉ねぎとじゃがいもを収穫しました。「何個とれるかな?」と期待を膨らませていた子どもたち。玉ねぎを抜く時はしりもちをついてかっぱい引っ張り、じゃがいもを掘るときは宝物を見つけるかのように「まだあるよ!こっちも掘ってみよう!」と協力してたくさん穫ることができました。室内では、ビー玉を転がすブロックが人気で「こっちを高くしよう!」「スピードが出すぎちゃうね。」と工夫しながら楽しんでいます。 <高橋・来栖>

